

**平成 30 年度 農業クラブ 校内プロジェクト発表会を開催しました。**

目的 多くの農業に関する専門科目を学んだ成果として、農業経営や自分の将来の計画あるいは専門分野での問題点を取り上げ、自らの力で計画を立て、その計画に従って問題の解決を実践的に進めることができること。また、プロジェクトの成果を発表することにより発表力・表現力が身につく、指導性、社会性の向上に役立つことを目的とする。

日時 平成 31 年 1 月 17 日 (木) 9:00 ~ 15:00

会場 本校大体育館

発表テーマと発表者

分野	発表テーマ	コース名・学年	結果
	農業と環境	農業科 1 年	
I	動物コース 2 年生の課題研究	動物 2 年	
	環境測定装置の活用	野菜 2 年	
	加工食品の期限表示について	鮎通 3 年	
	ぼくらの複合経営	作物 3 年	
	降雪地域でのパッションフルーツ栽培	果樹 3 年	優秀賞
	炭素循環農法に関する研究	生命情報 2 年	最優秀賞
	植物工場を活かした新しい農業ビジネスで地域貢献	生命情報 2 年	優秀賞
	新潟県の果樹の特産化を図る	果樹 2 年	
	鶏に酒粕を与えることで肉質に変化は現れるのか?	動物 3 年	優秀賞
II	木工体験を通じた緑地工学コースの取り組み紹介	緑地工学 3 年	
	空撮と最新測量技術の習得を目指して	環境土木 3 年	最優秀賞
	米麴活用プロジェクトより	食品製造 3 年	
	ホテルが住む河川環境づくり	生命情報 3 年	優秀賞
III	地域資源を活用した地域振興について	生命情報 3 年	
	花で街を飾ろう	草花 3 年	優秀賞
	加茂小学校との連携事業	野菜 3 年	
	古典ギクを次世代へ	バイオ 3 年	最優秀賞
	遺伝形質の模擬交配実験	生物部 3 年	



生徒の感想 ○炭素循環農法を見て、新しい農業のスタイルの確立ができるのではと思いました。また、この方法は他の作物でも可能なのかと思いました。

○虫がたくさん住めるような環境が作られたら、環境改善と加茂市の観光スポットになるかも知れない。

講評 ○発表者の皆さんお疲れ様でした。聴取者の態度も素晴らしく良い発表会でした。

○短期間で準備し、上手に仕上がった内容だった。

○テーマ設定で、昨年よりも地域と連携した取組が増え、良い傾向になっている。

○課題は目的を明確に設定すること。

課題の設定→目的→仮説→実践→評価のサイクルで数値化するとまとまる。

○発表技術の向上と工夫が必要

パワーポイントのスライドを見易くすることで、印象が変わってくる。

(フォント・大きさ・ふちどり・画像・アニメーション等)